



連携実務20年の経験と事例に学ぶ 地域医療・多職種 連携づくり7つのポイント



※講義時間：90分

ゼロから取り組んで習得した「つながり力」！
現場で使える具体的なスキルとノウハウ！

瀬尾利加子氏

株式会社瀬尾医療連携事務所 代表取締役

一般社団法人みどりまち文庫 代表理事

NPO地域共生を支える

医療・介護・市民全国ネットワーク 常任理事

鶴岡食材を使った嚥下食を考える研究会 事務局長

鶴岡市総合計画審議会企画専門委員会委員

録画配信

[視聴期間]

オンライン

約2週間

申込2~3日後から視聴できます。

受講料
(税・送料込)

一般 14,000円 会員 11,000円

※教材：PDFテキスト付(ダウンロード、プリントアウト可)
冊子テキスト(66頁)ご希望の方は別途2,000円

プログラム

1. 人材と想いからみる 2つのポイント

ポイント1:「触媒的人材」の活用

- キャタライザーとカタリスト

ポイント2:その「連携」の先に ビジョンはあるか

- バックキャストイングと
フォアキャストイング
- 人の心を動かす「WHY」
- 課題解決型の連携

2. 地域医療の変遷と 事例からみる 5つのポイント

- 地域医療連携の変遷
- 院内連携、室内連携の課題

ポイント3:近くの上司より 遠くの仲間

- 多様な視点で見る連携室
- 数字の威力を活用
- 患者に関わる全てのスタッフが
連携関係者
- 院内向けの「顔と腕が分かる！」
の仕掛け

- 「地域の連携室」へ
- 病院の外側に出るための方法
- 政策力・組織力・実務力

ポイント4:顔と腕が分かる場をつくる

- 「仲間集め」の実際
- 「顔が見える」から「相手が分かる」へ
- コミュニティに必要な2つの要素

ポイント5:信頼関係を作る「触覚の共感」

- 暗黙知と形式知のハイブリッド連携
- 任意から公的へ
- 「会話」「共感」そして「行動」一緒に「実践」

ポイント6:弱みを見せ合う

- 心理的安全性と
それを阻害する4つの不安
- 最強の連携チームをつくる場
- 相手を知る、相手に知ってもらう行動とは
- 任意の会の限界

ポイント7:同職種連携からはじめてみる

- 「知らない世界は怖い」が
連携が進まない理由
- 全員がネットワークに参加する
必要があるのか
- イノベーター理論

プログラムや講師プロフィールなどセミナーの詳細はこちらから▶

日総研 17700

検索

関連雑誌

現場実務のスキルアップ！

地域包括ケアを多職種で実現！

地域連携 入退院と在宅支援

Web教材+実務専門誌(定期刊行物・会員制)

今後の
特集

- 地域連携・入退院支援におけるリソースの介入と活用 [1-2月号]
- 効率化と質向上の両立を目指す！ 転院支援における連携の深化 [1-2月号]
- 身寄りのない人の入退院支援・意思決定支援 [3-4月号]
- 能登半島地震で求められた地域連携と現在進行形の課題 [3-4月号]

A4変型判 96頁
 入会金 3,000円
 年間購読料 33,540円
 追加1セットにつき
 プラス8,380円(共に税込)
 複数セット購読の場合は
 入会金免除

セミナー2名以上の同時注文は、 参加者全員が会員価格になります。

※2名様以上の同時申込の場合、雑誌購読の有無に関わらず
参加者全員が会員価格になります。

日総研のオンラインセミナーは、 個人・施設のご都合で視聴日の調整ができます。

- ① 視聴をスタートする日はお申し込み時にご指定いただけます。
- ② 急な予定が入ったり、なかなかやる気がでない時など、
注文日から2カ月は何度でも変更できます。
- ③ 同時に複数受講される際に少しずつずらしたり、
施設の研修計画にあわせたり
ご都合にあわせて3カ月先の日付までご指定いただけます。

お問合せ

TEL: 0120-054977

URL: www.nissoken.com

日総研

検索